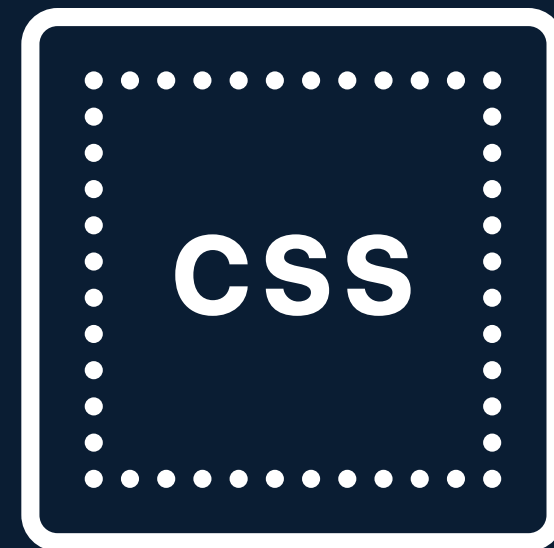


CSS基礎

font-familyの書き方

font-familyの役割



font-family:
Aフォント指定;



Aフォントがある

Aフォントで表示



Aフォントがない

代替フォントで表示

font-familyの役割

font-familyは、あらゆる閲覧環境を想定して

Aフォントで表示

できるだけ多くの環境に対応したフォントを

Aフォントがある

font-family:
Aフォント指定,

指定しておく必要がある

代替フォントで表示

Aフォントがない

```
body {
```

```
  font-family: “MS Pゴシック” ;
```

```
}
```

フォントの種類を指定する

総称フォントについて

ゴシック体や明朝体のように、フォントの大きなカテゴリのことを「総称フォント」と呼びます。

総称フォント名	フォントカテゴリー	フォントファミリー名
sans-serif	ゴシック体	メイリオ、ヒラギノ角ゴシック、Arial
serif	明朝体	MS P明朝、ヒラギノ明朝、Times
system-ui	OSのUIと同じフォント	Yu Gothic UI、Meiryo、ヒラギノ角ゴシック、San Francisco
monospace	等幅フォント	MSゴシック、MS明朝、Osaka-Mono
cursive	筆記体	Comic Sans MS、Scriptなど
fantasy	装飾系フォント	alba、Chickなど

font-familyの指定方法①

フォントファミリー名は、クォーテーションに入れる

```
body {  
    font-family: “MS Pゴシック” ;  
}
```

font-familyの指定方法②

総称フォント名はクォーテーションでは囲わない

```
body {  
    font-family: san-serif ;  
}
```

font-familyの指定方法③

複数指定の場合は、カンマ区切りで指定する

```
body {  
    font-family: “Arial” , “メイリオ” , san-serif ;  
}
```

font-familyの指定方法④

複数指定の場合は、前に書いた後フォントが優先的に反映される

```
body {  
  font-family: “Arial”, “メイリオ”, san-serif ;  
}
```

優先度① 優先度② 優先度③

font-familyの押さえておくべきポイント

OSごとにフォントを指定すること

```
body {
```

```
  font-family: “游ゴシック”, “ヒラギノ角ゴ ProN”;
```

```
}
```

Windows
表示用

macOS iOS
表示用

font-familyの押さえておくべきポイント

総称フォントは最後に記述すること

```
body {  
  font-family: “Arial”, “メイリオ”, san-serif ;  
}
```

font-familyを指定しなかったらどうなるの？

欧文フォントを指定する際の注意点

CreatorsFactoryでデザインを学ぶ

欧文フォント

Helvetica

日本語フォント

ヒラギノ角ゴシック

```
body {
```

```
  font-family: "Helvetica", "ヒラギノ角ゴ ProN", san-serif ;
```

```
}
```

欧文フォントを先に書く